



エア・フューチャー

スクリーンにライトを当てて雲を払うと、空調技術の未来を見られる。



MIRAI THEATER POLARIS

高砂熱学工業(株)の初代社長のアンドロイドが、空調について説明する。

屋内の展示エリアはガラッと変わって、なにやら近未来的な雰囲気。ここでは、一般的にあまり知られていない「空調」について、最先端の技術を用いて紹介していました。

体験型展示スペース「MIRAI MUSEUM AERA」には、見るだけでなく、実際に触れることで、空調について楽しく知ることができる仕掛けがいっぱい！子どもから大人まで、皆さん仕掛けに興味津々な様子でした。

「MIRAI THEATER POLARIS」では、高砂熱学工業(株)の初代社長「柳町政之助」のアンドロイドが、身振り手振りを交え、空調について説明していました。見た目だけではなく、動きや声などもアンドロイドとは思えないほどリアルで、動き出した時には来場者から驚きの声！



エア・チューフ

熱帯雨林、砂漠、南極の気候を体験できる。



エア・ゲート

霧のスクリーンに投影された映像で、空気の流れを見られる。

みらいに
触れる。



エア・システム

3Dホログラムで投影された空調機械室に触れることで、360度見回せる。



エア・ヒストリー

スクリーンの前に据え付けられたプロペラに風を送ることで、空調技術の歴史を見られる。

つくばみらい市にこんな近未来的な施設があるとは…!

来場者の声

南極と熱帯って、こんなに気候が違うんだ!